

2022/8/27

## 交換留学レポート①

R. Y.

留学先：韓国外国語大学



私は8月24日に韓国に到着し、韓国に来て数日経ちました。コロナ禍での留学のため、いつもより大変な部分が多いと感じています。今回のレポートでは出国から寮での暮らしについて書こうと思います。



私は出雲空港から羽田空港に行き、乗り継ぎをして金浦空港というルートで韓国にきました。韓国に入国するにあたり、コロナの流行を防ぐためにQコードというものが必要でした。そこに日本で受けたPCR検査の結果と、入国した日に韓国で受けるPCR検査の結果や健康状態の登録などをしました。隔離はありませんでしたが寮にチェックインする時にも入国した日に受けたPCR検査の結果が必要でした。PCR検査の結果がすぐには出ないため、到着した日はすぐには寮に行かず、ホテルに一泊しました。一人で海外のホテルに泊まるのはとても緊張しましたが、フロントの方が親切にしてくださったので何とか泊まることができました。

寮は同じ島根大学から来ている日本人の子とドイツから来た子とルームメイトになりました。私たちの部屋は全部で2部屋あり、その片方を日本人の子と2人で使っています。トイレやお風呂、台所は3人で共有しています。日本人のルームメイトとは日本語、ドイツ人のルームメイトとは英語で会話しています。ですが簡単な言葉は意識して韓国語で話すようにしています。私がまだ韓国語を話すことができないため、韓国で生活するのにルームメイトがすごく支えになってくれています。今はまだ日本語での会話が多いですが、この留学が終わるまでには、日常会話もすべて韓国語でできるようにしたいと思っています。

韓国に来て大変だと感じたのは、言葉が話せないことはもちろんですが、物価が高いことです。特に紙製品や食費が想定していたよりも多くかかっていると感じます。マスクやティッシュなどは日本のほうが安く手に入るのも、もし韓国に来る予定がある方がいれば参考にいただければと思います。大変なことも多いですが今のところ充実した留学生活を送れています。